



## 取扱説明書

V2H蓄電システム eneplat  
パワーステーション

品番 LJRE32C□□□ (6.0 kW・一般/耐塩)  
LJRE3HC□□□ (6.0 kW・耐重塩)



このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

■ご使用前に「安全上のご注意」(2、3ページ)を必ずお読みください。

■この取扱説明書は大切に保管してください。

●保証書(この取扱説明書裏表紙)は「系統連系日・販売店名」などの記入を確かめ、大切に保管してください。

●この商品を利用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This equipment is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other countries.

施工説明書別添付

保証書付き



8A4815000011

FJ0424-1025

## もくじ

### ご使用前の前に

安全上のご注意	2
使用上のお願い	4
各部の名前	7

### ご使用方法

かんたんガイド	8
---------	---

### 長くお使いいただくために

お手入れのしかた	13
仕様	14
保証とアフターサービス	15
保証書	裏表紙

ネットリモコンの画面説明や設定・確認のしかた、点検コードが表示された場合等は、こちらをご覧ください。



### 停電時の自立運転操作方法

操作方法はQRコードでも確認できます。  
住宅用分電盤などに貼り付けてご利用ください。  
[https://sumai.panasonic.jp/saigai/product/battery\\_blackout.html](https://sumai.panasonic.jp/saigai/product/battery_blackout.html)

パワーステーション  
自立運転操作





# 安全上のご注意



必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。





■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。




	<b>警告</b>	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	<b>注意</b>	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

## ■取り扱いについて

 <b>警告</b>	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 機器の分解・改造・パネル類の取り外しなどは行わない 火災・感電・やけど・けが・故障の原因になります。</li> <li>● 上に乗ったり、ぶら下がったりしない 落下して、けが・感電・故障の原因になります。</li> <li>● ペースメーカーなどを使用されている方は パワーステーションや蓄電池用コンバータに近づかない ペースメーカーに影響を与える原因になります。</li> <li>● 災害発生時や雷鳴時、冠水時には機器に近づかない 感電の原因になります。冠水時は水が引いても使用しないでください。対処はお買い上げの販売店または施工店にご相談ください。</li> <li>● 灯油などを近くに置かない 火災の原因になります。</li> <li>● 近くで殺虫剤などの可燃性ガスを使用しない 引火し、やけどや火災の原因になります。</li> </ul>
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="text-align: center;">  禁止                 </div> <div> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 近くで発熱機器および蒸気の出る機器を使用しない ストーブなど発熱するもの、および炊飯器や加湿器など蒸気の出る機器を近くで使用しないでください。漏電・火災・故障の原因になります。</li> </ul> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  必ず守る                 </div> <div> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 下記のようなときは、運転を停止して、住宅用分電盤の太陽光発電システム連系ブレーカをOFF(切)にする ・地震・火災などの非常時 ・浸水したとき ・煙が出ていたり、異臭・異常音がするとき ・住宅用分電盤の漏電遮断器が頻繁に動作するとき ・太陽電池モジュールに損傷(割れ、きず、亀裂、変形)が見られたとき ・太陽光発電システムを外す場合 そのまま運転を続けると、感電・火災の原因になります。お買い上げの販売店または施工店にご相談ください。</li> <li>● ネットリモコンに点検コードが表示された場合は、画面表示に従って対処する 画面表示に従っても運転を再開できない場合は、感電や火災の原因になるため、機器に触れず、販売店や修理で相談窓口にご連絡ください。</li> <li>● お手入れなどをする際は、運転を停止する感電・やけどの原因になります。</li> </ul> </div> </div>

 <b>注意</b>	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 運転中はパワーステーションや蓄電池用コンバータに手を触れない 運転中は温度が上昇するため、不用意に手を触れないでください。 やけどの原因になることがあります。</li> <li>● 上に物を置かない 上に物を置かないでください。運転時の発熱で、発火し火災などの原因になります。</li> </ul>
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高圧洗浄機を使用したり、水をかけたりしない 火災や故障の原因になります。</li> <li>● 機器に振動や衝撃を与えない 火災や故障の原因になります。</li> </ul>

## ■ 自立運転を行う場合

### ⚠ 警告



禁止

- 自立運転時に給電されるコンセントに以下の電気機器をつながない
    - ・ 全ての医療機器
    - ・ デスクトップパソコンなどの情報機器およびその周辺機器
    - ・ 灯油やガスを用いた暖房機器、および停電から復旧したときに、自動的に運転を開始する暖房・電熱機器
    - ・ 電気ストーブ、電熱調理器具などの、高温部が露出し、かつ安全装置がない器具
    - ・ その他、電源が切れると生命や財産に損害を及ぼすおそれのある機器
- 蓄電池残量が不足しているときの自立出力は、天候の状態により定格容量に達しない場合があります。パワーステーションの出力電力よりも、自立運転時に給電されるコンセントにつないだ電気機器の消費電力が大きいつきは運転を停止します。
- 自立運転時に給電されるコンセントには、自動で給電された場合に不安全となる可能性がある機器は接続しない(自動切換設定時)

### ⚠ 注意



必ず守る

- 説明書に従って点検を実施し、パワーステーションや自立運転時に給電されるコンセントに接続される電気機器が安全な状態であることを確認してから自立運転を開始する(手動切換設定時)  
不安全な状態で通電すると、思わぬ事故の原因になります。
- 自立運転開始後にパワーステーションや、自立運転時に給電されるコンセントに接続している電気機器から発煙、異臭や異音がした場合は、直ちに自立運転を停止する  
発煙・発火や故障の原因になります。

### 免責事項

- お客様もしくは第三者が本機の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いかねます。
- 本機の使用に際して接続した機器の故障などの補償や、本機の故障によって生じた本機以外の直接・間接の損害について、当社は一切その責任を負いかねます。
- 本機の不具合など何らかの原因で、外部メディア・記録機器などに記録ができなかった場合や外部メディア・記録機器などに既に記録されていた機器内容が破損・消滅した場合など、いかなる場合においても、記録内容の補償およびそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切の責任を負いかねます。
- 天候などにより発電量が少ない場合は、余剰電力による蓄電量が減り、買電量が増える場合があります。

以上、あらかじめご了承ください。

## ■ 商標について

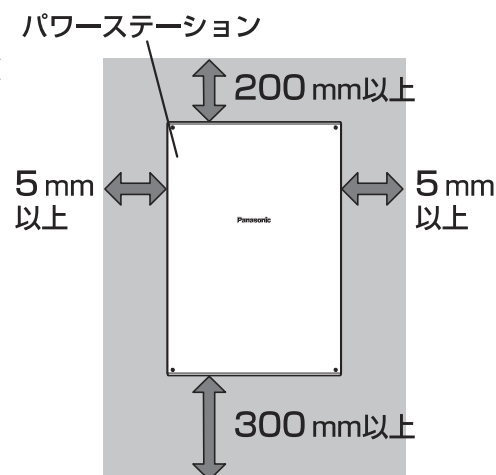
- ・ QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。
- ・ 「パワーステーション」はパナソニックグループの登録商標です。
- ・ 「eムーブ」はパナソニックグループの商標です。
- ・ その他、本書に記載されている各種名称などは各社の商標または登録商標です。

※ 本説明書では、「リチウムイオン蓄電池ユニット」を「蓄電池ユニット」または「蓄電池」と記載しています。

# 使用上のお願い

## 設置場所について

パワーステーションの前方には、点検スペースとして800 mm以上を確保することを推奨します。また、上下左右は放熱、点検のために、右図に示すスペースが必要です。範囲内に物を置かないでください。



### ■本体の周辺は以下の状態にしてください。

- 油煙・ホコリが少ない状態
- 腐食性ガス・液体がかからない状態

### ■アマチュア無線のアンテナが近隣にあるところでは、無線機にノイズが発生するおそれがあります。

### ■ネットリモコンは電波の干渉による悪影響を防止するため、下記のような電波を使う機器からできるだけ離してご使用ください。

- 電子レンジ、ほかの無線LAN機器、近距離無線通信を利用した機器
- そのほか、2.4 GHz帯の電波を使用する機器

### ■電氣的雑音の影響を受けると困る電気機器をパワーステーションの近くで使用しないでください。

電気機器の正常な動作ができなくなる原因になります。特にラジオ・携帯電話などはご注意ください。

### ■商用電源電力が無い場所や、日常的、定期的に長時間、高頻度の停電が発生するような場所で使用しないでください。

## 無線LAN使用上のご注意(ネットリモコン)

### ■使用周波数帯

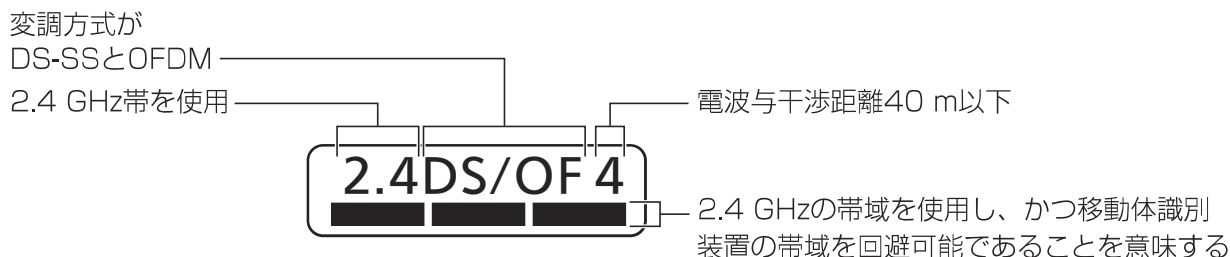
無線LANで使用する周波数は、ほかの無線機器も同じ周波数帯を使用している可能性があります。ほかの無線機器との電波干渉を防止するため、下記の「使用上の注意事項」をご確認のうえご使用ください。

### ■使用上の注意事項

ネットリモコンの使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. ネットリモコンを使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、ネットリモコンから移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、お客様ご相談窓口にご連絡いただき、混信回避のための対処など(たとえば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
3. そのほか、ネットリモコンから移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた場合は、お客様相談窓口へお問い合わせください。

## ■周波数表示の見かた(ネットリモコン裏面のモデル銘板に記載)



## ■機器認定

内蔵無線LANは、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、内蔵無線LANを分解・改造することは、電波法で禁止されています。

## ■使用制限

- 日本国内でのみ使用できます。
- すべての使用環境で無線LAN接続が使用できることを保証するものではありません。
- 無線通信時に発生したデータおよび情報の漏えいについて、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## ■IEEE802.11b/g/n対応のアクセスポイントをお選びください。

## ■通信内容の傍受、不正利用、なりすましなどを防止するために、適切なセキュリティ設定(暗号化設定)を行ってください。

アクセスポイントの認証・暗号化設定は、暗号化なし以外の設定を推奨します。詳しくはアクセスポイントの説明書を参照してください。

## ■アクセスポイントのセキュリティ設定は、お客様ご自身の判断で行ってください。

アクセスポイントのセキュリティ設定により発生した障害に関して、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

また、無線LANの設定・使用方法などに関するお問い合わせには、当社ではお答えできません。(アクセスポイントのセキュリティ設定によっては、ネットリモコンと接続できない場合があります。)

## ■当社では、ネットワークセキュリティに関する技術情報についてお答えできません。

## ■ネットリモコンは電波の干渉による悪影響を防止するため、下記のような電波を使う機器からはできるだけ離してご使用ください。

- 電子レンジ、ほかの無線LAN機器、近距離無線通信を利用した機器
- そのほか、2.4 GHzの電波を使用する機器

## ■回線業者やプロバイダーとの契約をご確認のうえ、指定された製品を使って、接続や設定を行ってください。

- 接続する機器の説明書も参照してください。
- 契約により、ネットリモコンやパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- 使用する機器や接続環境などによっては、正常に動作しないことがあります。
- ネットリモコンは公衆無線LANへの接続には対応していません。

機器登録時や会員登録時のパスワードが第三者に知られた場合、不正に利用される可能性があります。パスワードはお客様ご自身の責任で管理してください。当社では不正利用された場合の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

# 使用上のお願い(つづき)

## 無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のようなセキュリティ問題が発生する可能性があります。

### ■通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID、パスワード、通信画像やEメールなどの通信内容を盗み見られる可能性があります。

### ■不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人のネットワークへアクセスし、

- 個人情報や機密情報を取り出す(情報漏えい)
  - 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
  - 傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
  - コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)
- などの行為をされてしまう可能性があります。

上記セキュリティ問題が発生する可能性を少なくするためには、お客様が無線LAN製品をご使用になる前に、必ず無線LAN製品の説明書に従って無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行ってください。本件のために生じた損害について、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## インターネット接続に関するご注意

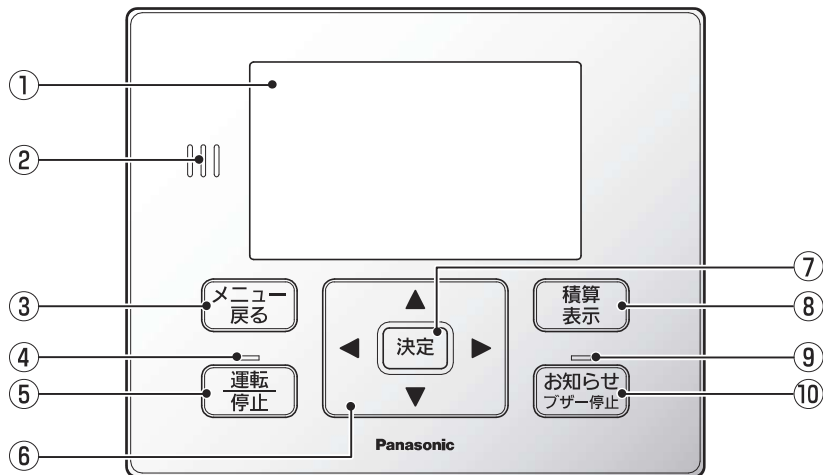
ネットリモコンで取り扱っているデータがインターネット経由で第三者からアクセスされることを防止するため、ネットリモコンを含むエネルギー管理システム機器をインターネット接続する場合は、必ず以下の点にご注意ください。

※インターネット接続をする場合は、ルーターを経由してください。その際、不正な外部からの指示や機器を不正に操作されないように、ルーターのセキュリティやパスワードを適切に設定してください。詳しくはルーターの取扱説明書を参照のうえ、ご不明な点は各機器メーカーへお問い合わせください。

- ネットリモコンのインターネット接続にはFTTH(光ファイバー)、CATV(ケーブルテレビ)などインターネット常時接続サービスが必要です。
- インターネットサービスのご契約はお客様ご自身でお願いします。
- FTTH、CATVなど、多様なインターネット接続サービスがありますが、すべての地域でサービスが提供されているとは限りません。各事業者様にご確認ください。
- FTTH、CATVでは事業者様により使用機器(モデム、ルーターなど)が決まっている場合、複数台接続時の契約や使用機器が異なる場合がありますので、あらかじめご確認ください。
- プロバイダーの指定はありませんが、必ずルーターが必要です。  
インターネットサービスプロバイダーがルーターの設置を許可しているかご確認ください。
- 同一ネットワーク内に複数のDHCPサーバが存在する場合、機器の起動タイミングによってはネットワークの接続が不安定となる可能性がありますので、ネットリモコンのIPアドレスを「手動設定(DHCP無効)」に設定してください。
- ネットリモコンをインターネット回線に接続すると、サービス契約する・しないに関わらず、パワーステーションと当社ファームアップサーバ間で定期的に通信します。よって、インターネット回線契約は定額制の契約を選択されることを推奨します。

# 各部の名前

## ネットリモコンの機能説明



※本書画面イラストはすべてイメージです。

### ご注意

● ネットリモコンはバックライト点灯中のみボタン操作可能です。

設定した時間(初期設定: 1分)が経過すると、バックライトは消灯します。いずれかのボタンを押すと再点灯し、ボタン操作が可能になります。

ブザー音：お知らせ発生時(停電・復電・点検コード発生・蓄電池残量低下など)にブザーが鳴ります。

 を押すと止まります。

操作しなくても、約1分間で自動停止(蓄電池残量低下時は自動停止しません)し、その後約5時間ごとに鳴ります。(ただし、21時～翌朝7時の間は鳴りません)

### ① 表示部(バックライト付き)

情報を表示します。

### ② ブザー

ボタンの操作音：正しい操作の時は「ピッ」と1回鳴り、誤った操作の時は、「ピッ、ピッ、ピッ」と3回鳴ります。

### ③ メニュー/戻るボタン

トップ画面のときはメニュー画面に切り換わります。それ以外では前の画面に戻ります。

### ④ 運転/停止ランプ

運転中、待機中は点灯。停止時は消灯します。

### ⑤ 運転/停止ボタン

運転または停止する時に使用します。

### ⑥ 方向ボタン

カーソル移動、数字合わせに使用します。

### ⑦ 決定ボタン

項目の選択後、決定時に使用します。

### ⑧ 積算表示ボタン

今までの発電量・放電量や買電・売電電力などが画面に表示されます。

### ⑨ お知らせランプ

お知らせが発生したら、ランプの点灯や点滅にて知らせます。

### ⑩ お知らせ/ブザー停止ボタン

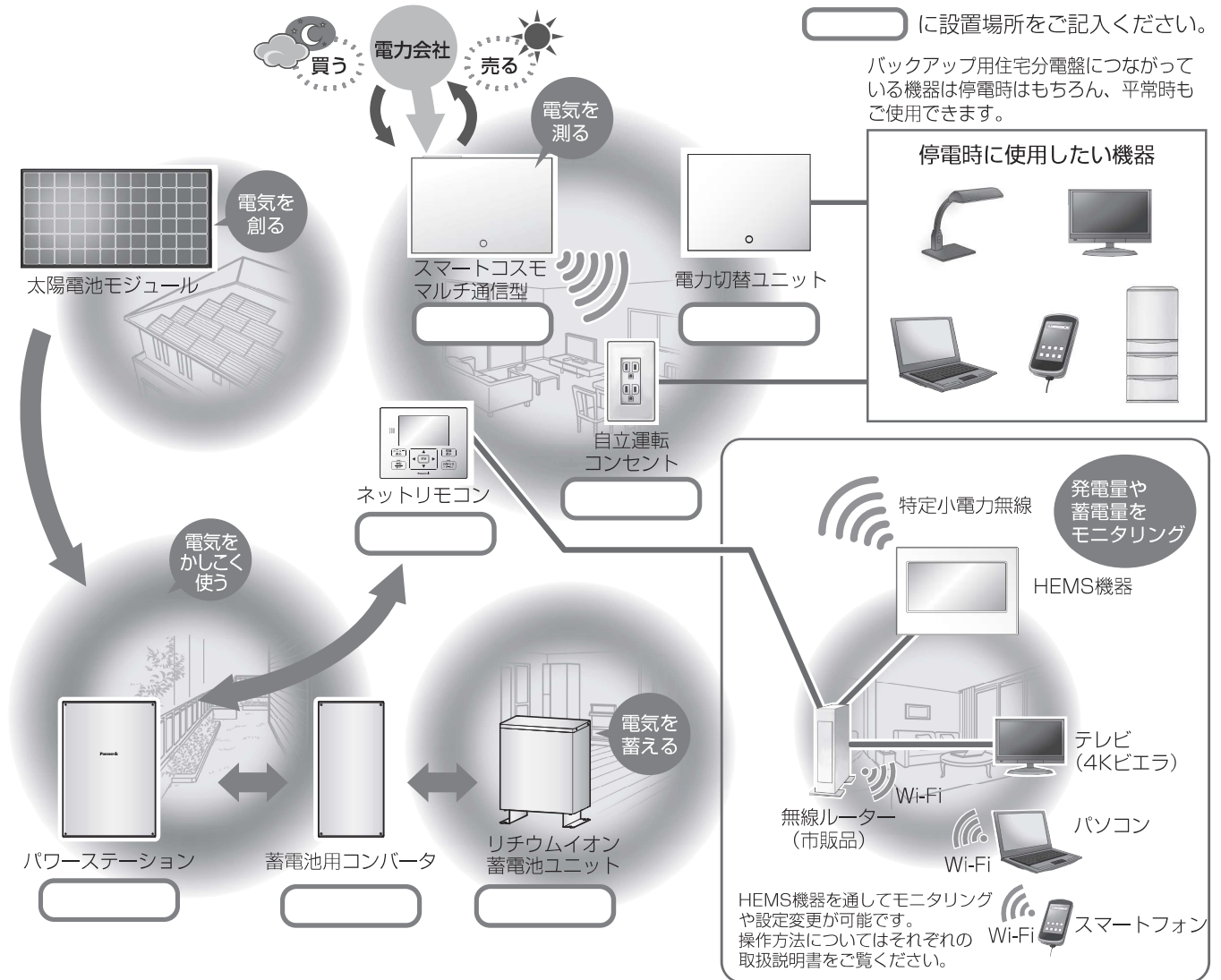
[お知らせ]ランプが点灯・点滅時、お知らせ内容が画面に表示されます。

ブザーが鳴動している場合は、ブザー音が停止します。

(次ページ以降で使用している画面イラストは、説明用の表示例です。)  
(システム構成によりネットリモコンに表示される画面も変わります。)

# かんたんガイド

## システム構成例



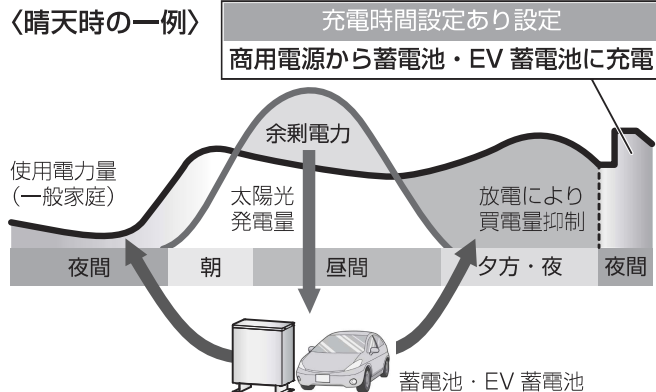
## 通常の動作

毎日の運転操作は不要です。選択したモードに合わせて、太陽光発電と蓄電池・EV蓄電池の充放電を行います。

### 自家消費モード

太陽光発電電力を家庭で有効活用しつつ、割安な夜間(深夜)時間帯に蓄電池・EV蓄電池に充電するよう充電時間を設定します。

〈晴天時の一例〉

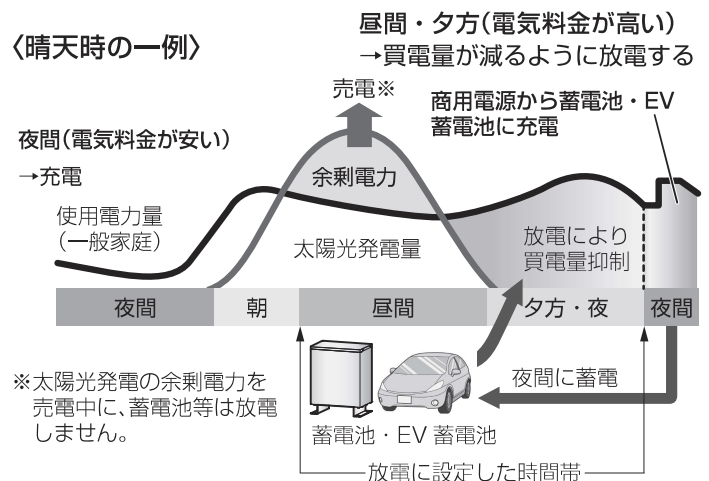


### タイマーモード

(時間帯別料金契約の場合)

割安な深夜時間帯に充電し、昼間や夜間に放電する設定で、「買電料金の抑制」や「ピーク電力の抑制」につながります。

〈晴天時の一例〉



# はじめてお使いになるときは

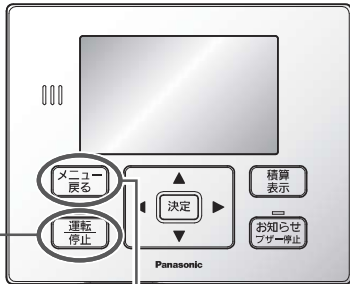
はじめてお使いになるときは、施工店に下記の実施を依頼してください。

## 準備する

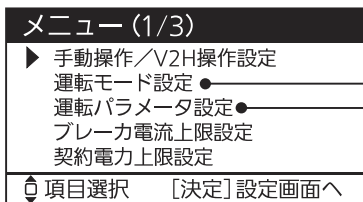
住宅用分電盤の太陽光発電システム連系ブレーカがON（入）になっていることを確認する。

※表示部のバックライトが消灯している場合、いずれかのボタンを押してバックライトを点灯させた後、操作してください。

連系運転を始める前に、運用に合わせて下記の設定を行ってください。



「メニュー」画面が表示されます。



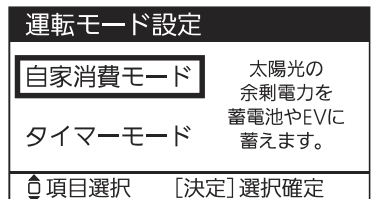
### ■運転モード設定

日常時の動作である、連系運転時の運転モードを設定します。

① ▲ ▼ で運転モードを選択する。

② 決定 を押す。

画面をご確認の上、操作してください。

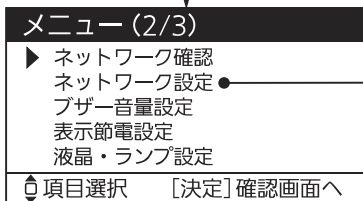
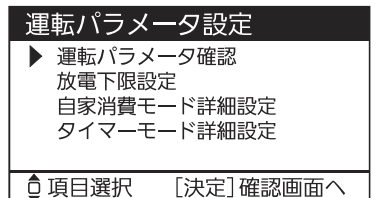


### ■運転パラメータ設定

運転パラメータ(連系運転に関する設定)を確認および設定します。

① ▲ ▼ で項目を選択する。

② 決定 を押す。



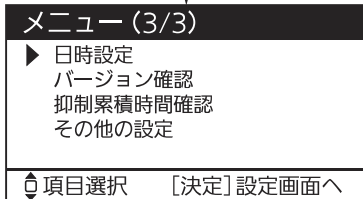
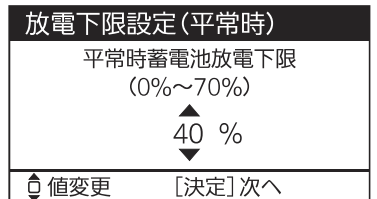
### □放電下限設定

放電下限設定値(停電時に備える容量)を減らすと、平常時\*に活用できる蓄電池ユニットの残量が増え、設定値を増やすと停電時に備える蓄電池ユニットの残量が増えます。

① ▲ ▼ で放電下限設定(平常時)値を変更する。

② 決定 を押す。

※リンクユニット接続時は停電時放電下限設定値も設定が必要です。



### ■ネットワーク設定

HEMSと連携し、太陽光発電電力や蓄電池の充放電電力などの情報を表示するために、ネットワークの設定をします。(※: 出荷時の設定)

〈ネットワーク選択設定〉

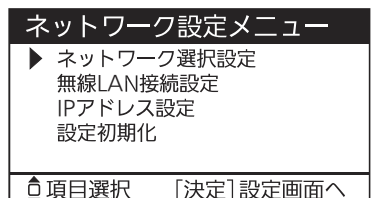
\*有線LAN・無線LAN・ネットワーク無効

〈無線LAN設定〉

\*簡単設定・手動設定

〈IPアドレス設定〉

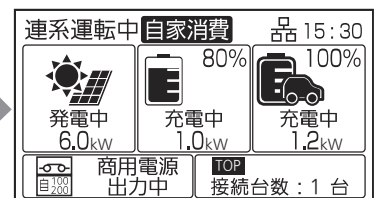
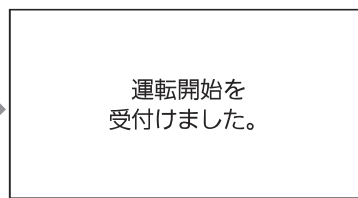
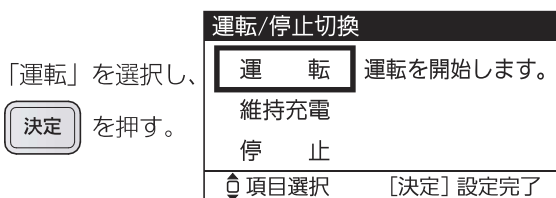
\*自動取得(DHCP有効)・手動設定(DHCP無効)



▲ ▼ でメニューを選択できるようになります。メニューを選択し 決定 を押すと各設定画面が表示されます。

## 運転をはじめる

「運転/停止切換」画面が表示されます。



# かんたんガイド(つづき)

## 停電したら

「朝～昼間」は太陽電池モジュールと蓄電池ユニットが連携し、生活に必要な電力を供給します。また、余剰電力は蓄電池ユニットへ充電します。「夕方～夜間」は蓄電池ユニットの電力を供給します。

■ 停電時に使用できる機器・コンセントをご記入ください

場所(部屋名)	機器名	場所(部屋名)	機器名	場所(部屋名)	機器名

## ■ 停電時の動作について

系統電源の停電が発生すると、ネットリモコンのブザーが鳴り、停電発生のメッセージが表示され、システムは自動的に運転を停止します。

系統電源が正常に戻れば5分程度で自動的に運転を再開します。( **運転停止** を操作する必要はありません。)

停電が続いた場合は、下記の操作で自立運転に切り換えることが可能です。自動/手動切換設定を「自動切換」に設定している場合には、操作は不要です。

### 停電時 (自立運転をはじめる)

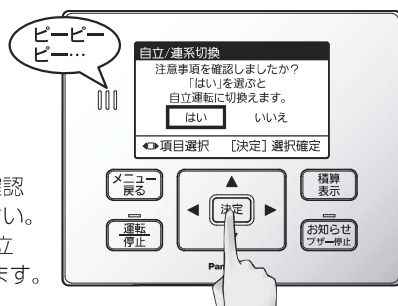
停電が発生するとネットリモコンのブザーが鳴り、「自立/連系切換」画面に停電発生のお知らせが表示されます。

※操作がなければブザーは1分間で自動停止します。5時間ごとに再度鳴ります。ただし夜間の21時～7時は鳴りません。

#### 1 表示画面を確認しながら、

**決定** を押す

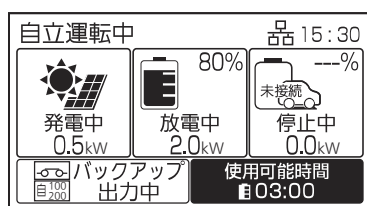
注意のメッセージを確認の上、操作してください。ブザーが停止し、「自立運転 準備中」になります。



#### 2 「自立運転中」に切り換わることを確認する

バックアップ回路または自立運転コンセントに電気が流れ始めます。

※切り換え時に電力切替ユニットから動作音(約85 dB)がします。



### 停電復旧時 (連系運転へもどす)

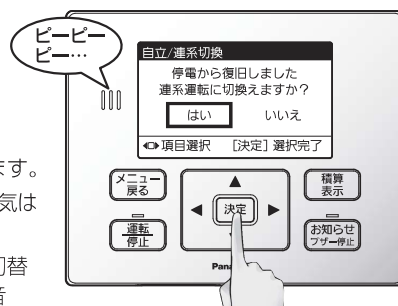
停電が復旧すると、ネットリモコンのブザーが鳴り、「自立/連系切換」画面に復旧のお知らせが表示されます。

※バックアップ回路以外の機器へは系統電源からすぐに電気が流れます。

#### 1 「はい」を選択して

**決定** を押す

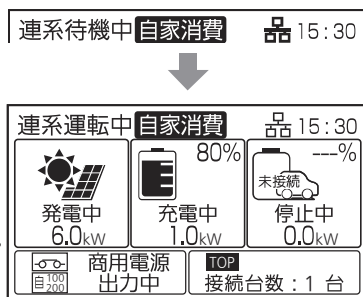
ブザーが停止し、復電タイマーが表示されます。  
※バックアップ回路の電気はいったん停止します。  
※切り換え時に電力切替ユニットから動作音(約85 dB)がします。



#### 2 復電タイマー表示後、「連系待機中」が

「連系運転中」に切り換わります

商用電源の電気をお使いになれます。自立運転コンセントには電気が流れなくなります。  
※復電タイマーは、電力会社が定める整定値の設定によって異なります。



自立/連系切換設定を自動切換に設定した場合は、以下の点にご注意ください。

#### ■ 自動切換設定時の注意事項

停電すると、自立負荷の状態によらず、バックアップ回路へ自動で給電を開始するため、機器の接続にご注意ください。〔バックアップ回路に接続不可の機器の例〕

電気ストーブ、電熱調理器具などの、高温部が露出し、かつ安全装置がない器具

#### ■ 自立運転中の自動停止について

消費電力が出力可能な電力より大きいと、運転を一時停止し、自動的に再度自立運転を行います。使用機器を減らしてください。

※ 複数回くり返すと…

機器保護のため運転を停止します。 **お知らせ** を押すことでブザー音が

停止し、右図の表示例のようなお知らせ発生内容が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

#### お知らせ確認

電気の使い過ぎです。  
使用する機器を減らして  
決定を押してください。  
10U157

[決定] トップ画面へ

## すぐに蓄電池に充電したい

台風に備えて充電しておきたい時など、自家消費モードやタイマーモードの動きより優先的に蓄電池に充電することができます。

メニュー  
戻る

▶ 「手動操作/V2H操作設定」を選択 ▶ 「手動操作設定」を選択

▶ 「充電」を選択、または、「蓄電池」を選んで「充電」にする ▶ 決定

### ご注意

- 手動操作設定で「解除」を設定し直さない限り、充電を続けます。解除する場合は、同様の手順で「解除」を選択してください。

### 手動操作設定

解除  
充電

余剰電力と系統からの電力で充電します。  
※連系運転中のみ有効

項目選択 [決定] 設定完了  
(蓄電池ユニットのみ接続時)

### 手動操作設定

蓄電池 ▶	EV	eムーブ
解除 充電	解除 充電 放電	EV→蓄電池 蓄電池→EV

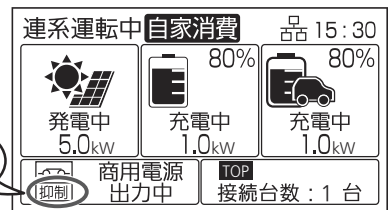
値変更 [決定] 設定完了  
(V2Hスタンドも接続時)

## こんなときは

### ■抑制運転について(連系運転中)

商用電源の電圧が高くなりすぎると、機器に悪影響を与える場合があります。「抑制」とネトリモコンに表示されたときは、パワーステーションが電圧の上昇を防ぐため、出力を一時的に抑えています。故障ではありません。電圧が正常に戻ると表示は消えます。

抑制累積時間を確認したいときは、下記の手順で「抑制累積時間確認」を行ってください。



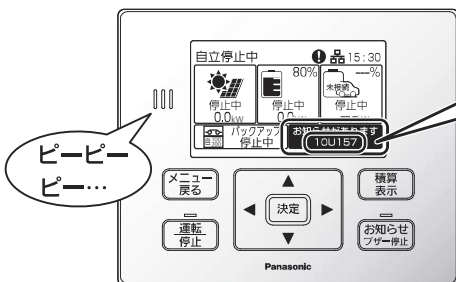
抑制

メニュー  
戻る

▶ 「抑制累積時間確認」を選択 ▶ 決定

### ■ネトリモコンのブザーが鳴り、お知らせが表示されたら

- 1 お知らせブザー停止 を押し、ブザーを止めて、お知らせ発生内容を確認してください
- 2 お知らせの内容を元に、パワーステーション取扱説明書 (WEB版) を確認し、対処を行ってください
- 3 対処後、まだ異常がある場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください



### 点検コードの表示

ここに表示される下4桁の英数字が点検コードです。問題のある機器や内容を特定することができます。

# かんたんガイド(つづき)

## 蓄電池ユニットの点検停止予告について

蓄電池のお知らせ時期になると、ネットリモコンの表示部「お知らせ情報」に「点検・交換のお知らせ」が表示され、ブザー音「ピーピーピー…」でお知らせします。(蓄電池ユニットの機種により、蓄電池ユニットの運転ランプが点滅します)

### 【蓄電池の性能劣化について】

蓄電池は経年により容量や出力などの電池性能が劣化し、ある限度以上劣化すると、蓄電池として規定の性能を満たすことができなくなります。

### 【性能点検(有償)停止機能について】

使用環境、充放電の動作状況などにより、劣化の速度は異なりますが、本製品は、「使用開始後、所定の期間を経過した時点」もしくは、「蓄電池の容量が初期容量に対して規定値以下になった時点」のどちらか一方が発生した時点で、性能点検(有償)のために強制的に動作を停止する点検停止機能を搭載しております。

### 【お客様へのお願い事項】

1. パワーステーション取扱説明書(WEB版)に従い、必要に応じて修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. **そのまま放置されますと、蓄電池ユニットの動作を停止します。**

## パワーステーションの整定値と設定値 お客様控え

必ず施工業者にご記入いただき、今後のメンテナンスのためにも大切に保管してください。

### ■整定値

保護機能	整定値(初期値)	変更値
OVR値	115.0 V	V
OVR時間	1.0 s	s
UVR値	80.0 V	V
UVR時間	1.0 s	s
OFR値	+1.0/1.2 Hz	Hz
OFR時間	1.0 s	s

保護機能	整定値(初期値)	変更値
UFR値	-2.5/3.0 Hz	Hz
UFR時間	2.0 s	s
受動方式	8°	°
復帰時間	300 s	s
電圧抑制	109.0 V	V
力率	0.95	
並列周波数	+0.10 Hz	Hz

### ■パラメータ(設定値)

パラメータ	設定値(初期値)	変更値
手動操作(蓄電池)	解除	
運転モード	自家消費	
自家消費充電時間	01:00~06:00	
タイマー放電時間帯	10:00~22:00	
タイマー充電時間帯	01:00~06:00	

パラメータ	設定値(初期値)	変更値
蓄電池放電下限(平/停*1)	40%/10%	
蓄電池充電上限(時)	80%	
EV放電下限(平/停)	+40%/+10%	
EV充電上限(時/常)	80%/100%	

※ 1 停電時設定はリンクユニットを接続時のみ表示

# お手入れのしかた

安心してお使いいただくために、日常のお手入れや点検をお願いします。

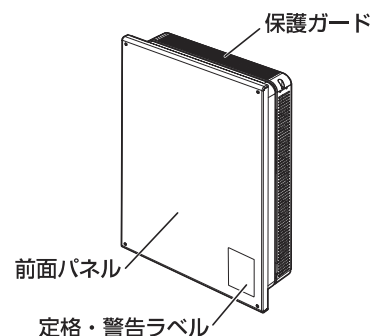
## お手入れのしかた

### ご注意

- 機器の運転中は温度が上昇するため、お手入れ前に運転を停止し、お手入れ後、運転を再開してください。
- 保護ガードの通風孔がごみなどに塞がれ、お手入れしても取り除けない場合は、お買い上げの販売店または施工店へ連絡してください。

### ■ パワーステーション

- 水洗い、高圧式洗浄装置や洗剤、薬品類(スプレー剤などを含む)を使わず、乾いた布または固く絞ったやわらかい布で本体を拭いてください。
- 保護ガードにごみなどがたまると、放熱の妨げとなるので取り除いてください。



### ■ ネットリモコン

本体や画面をやわらかい布でから拭きしてください。

#### 汚れがひどい場合は

- やわらかい布を水にひたし、よく絞って拭き取ってください。
- 乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。

### ご注意

- ベンジン、シンナーや油系の洗剤を使用しないでください。また水をかけないでください。
- ネットリモコンの画面は、強く押さえないでください。故障の原因になります。

## 定期点検

長期にわたりご使用いただく太陽光発電システムには定期点検の実施が必要です。  
点検内容はJEMA/JPEAより公開されている『太陽光発電システム保守点検ガイドライン』の最新版をご参照ください。

## よくあるお問い合わせ

### ■ 移設と廃棄時のご注意

- ・ 使用後の太陽光発電システムは、関係法令(廃棄物処理法、建設リサイクル法など)に従って産業廃棄物として速やかに適切に廃棄してください。詳しくは、平成30年12月27日に環境省より公表された「太陽光発電設備のリサイクル等推進に向けたガイドライン(第二版)」を参照ください。
- ・ 取り外し、移設、廃棄等を行う場合は、専門技術を要するため、必ずお買い上げの販売店へお問い合わせください。

# 仕様

## ■パワーステーション

項目	仕様	
品番	LJRE32C□□□(一般/耐塩)   LJRE3HC□□□(耐重塩)	
主回路方式	電圧型電流制御方式	
スイッチング方式	正弦波PWM方式	
入力	回路数(昇圧)	4回路
	定格入力電力	9.0 kW
	定格入力電圧	DC330 V
	入力運転電圧範囲	DC40 V ~ DC450 V(最大許容電圧: 450 V)
出力	定格出力電力	6.0 kW(力率 0.95 時、力率 1.0 時共通)
	定格容量	6.3 kVA(力率 0.95 時)、6.0 kVA(力率 1.0 時)
	定格出力電圧	AC202 V(单相 2 線式 ただし連系は单相 3 線式)
	定格出力周波数	50 Hz/60 Hz
	定格出力電流	31.3 Arms(力率 0.95 時)、29.7 Arms(力率 1.0 時)
太陽光発電電力変換効率	96.5% (定格入出力時、力率 0.95、JIS C 8961 による)	
絶縁方式	トランスレス方式(直流地絡保護機能、出力直流分検出機能)	
指定力率 <sup>※1</sup>	出荷時: 0.95(整定範囲: 0.80 ~ 1.00、0.01 刻み)	
電力制御方式	太陽電池最大電力追尾制御(MPPT)	
保護機能	直流過電圧、直流不足電圧、直流過電流、交流過電流、直流地絡、温度異常	
連系保護機能	交流過電圧、交流不足電圧、周波数上昇、周波数低下、電圧上昇抑制、多数台連系対応型単独運転防止、FRT(系統事故時運転継続)要件	
単独運転検出機能	能動方式: ステップ注入付周波数フィードバック方式 受動方式: 電圧位相跳躍検出方式	
自立運転機能	【100 V/200 V接続時】 主回路方式 電圧型電圧制御方式 定格出力電力 6.0 kVA <sup>※2、※3</sup> 定格出力電圧 AC101 V/202 V(50 Hz/60 Hz)	
消費電力	運転時 20 W、待機時 8 W未満(ネットリモコン消費電力 2 W含む)	
遠隔出力制御機能	対応	
外形寸法	525(幅)×770(高さ)×160(奥行 <sup>※4</sup> ) (mm)	
質量	約 37 kg以下   約 38 kg以下(取付板、保護ガード、 (取付板、保護ガードを除く場合、約 31 kg)   専用ケーブルグラウンドを除く場合、約 31 kg)	
設置場所	屋外・屋側・屋内(直射日光が当たらないこと)	
使用温度範囲	- 20 °C ~ + 50 °C	
設置温度範囲	- 30 °C ~ + 50 °C	
湿度	90%以下(結露のないこと)	
付属品(お客様用)	取扱説明書(保証書付き) (1)	

## ■ネットリモコン

項目	仕様	
動作電圧	DC12 V	
消費電力	待機時: 1.5 W以下(バックライトOFF、ブザーOFF、有線LANまたは無線LAN使用時) 動作時最大: 2 W以下(バックライトON、ブザー大鳴動、有線LANまたは無線LAN使用時)	
消費電流	動作時最大: 200 mA以下(バックライトON、ブザー大鳴動、有線LANまたは無線LAN使用時)	
ブザー音量	大: 約 62 dB、中: 約 58 dB、小: 約 54 dB、切	
液晶表示部	ドット液晶(240×128ドット)	
通信機能	有線LAN通信	100BASE-TX / 10BASE-T
	無線LAN通信	準拠規格: IEEE802.11b/g/n(2.4 GHz)
	シリアル通信	RS-485
使用温度範囲	- 20 °C ~ + 50 °C	
使用湿度範囲	90%以下(結露のないこと)	
外形寸法	148(幅)×120(高さ)×26.7(奥行) (mm) (突起物を除く)	
質量	310 g(取付金具を除く場合、290 g)	

※ 1 力率を変更する場合は電力会社との協議が必要です。

※ 2 接続する蓄電池ユニットの台数により出力が異なります。

※ 3 片相 3.0 kVA

※ 4 取付板含む奥行 162 mm

● 本機は計量法の対象製品ではありません。発電量、蓄電池容量、および換算金額などの数値は目安です。

● この仕様はJIS(日本産業規格)に基づいた数値です。

# 保証とアフターサービス (よくお読みください)

使いかた・  
お手入れ・  
修理などの  
ご相談は

- まず、お買い上げの販売店または施工店へお申し付けください。
- お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名			
電話			
系統連系日	年	月	日

## ■保証書 (裏表紙)

系統連系日・販売店名などの記入を確かめ、お買い上げの販売店からお受け取り、保管してください。

保証期間：系統連系日から本体 1 年間  
ただし、機器故障による発電量損失および機器内記録データの損失は補償いたしかねますので、ご了承ください。

## ■補修用性能部品の保有期間 10年

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後 10 年保有しています。

修理を  
依頼されるとき

- 「こんなときは」(11 ページ)でご確認のあと、直らないときは、運転を停止し、下記の内容をご連絡ください

### ■ご連絡いただきたい内容

- ①品名                      ②品番 (定格ラベルをご覧ください。)
- ③系統連系日              ④異常の状況 (できるだけ具体的に)

- 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

- 保証期間を過ぎているときは、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

- 修理料金は次の内容で構成されています。

【技術料】 診断・修理・調整・点検などの費用です。

【部品代】 修理に使用した部品および補助材料代です。

【出張料】 お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

※この商品は日本国内専用品ですので、日本国外で使用しないでください。万一、日本国外で使用された場合は、修理サービスはお受けになれません。

商品の情報はホームページでご確認ください。

パナソニック 住まい

検索

<https://sumai.panasonic.jp/>

- 転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。

ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

修理のご用命は

### 修理ご相談窓口 ※インターネットでの依頼も可能です。

<https://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

【受付時間】 月～土 / 9:00～19:00 日・祝日・年末年始 / 9:00～18:00



パナソニック  
**0120-872-150**

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6906-1090

※携帯電話からもご利用になれます。



- AISEGを接続して使用している場合

### 住宅エネルギーマネジメントシステムご相談窓口

<https://sumai.panasonic.jp/support/>

【受付時間】 365日 / 9:00～18:00



パナソニック  
**0120-081-701**

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6780-2099

※携帯電話からもご利用になれます。



- AISEGを接続しないで使用している場合

### 電設資材商品ご相談窓口

<https://sumai.panasonic.jp/support/>

【受付時間】 月～土 / 9:00～18:00 (祝日・正月三が日を除く)



個人のお客様 **0120-878-082**

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6780-2551

法人のお客様 **0120-187-431**

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6904-4574

※携帯電話からもご利用になれます。

●FAX… **0120-872-460**



Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787  
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

ご相談窓口における  
お客様の個人情報の  
お取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

## 愛情点検

長年ご使用のパワーステーションの点検を!



こんな症状は  
ありませんか?

- こげ臭いにおいや異常な音がする。
- 頻りにネットリモコンにお知らせが表示される。
- その他の異常や故障がある。

このような症状のときは、  
事故防止のため、運転を停止し、  
必ずお買い上げの販売店または  
施工店に点検をご依頼ください。

パナソニック株式会社  
三洋電機株式会社

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

©SANYO Electric Co., Ltd. 2025

※お客様様	お名前	様	※系統連系日	年	月	日
	ご住所		品番	LJRE32C□□□ LJRE3HC□□□		
	電話番号 ( ) -		製造番号			
※販売店	取扱販売店・住所・電話番号		保証期間 (系統連系日から)	1年間		

ご販売店様へ 上記※印欄は必ず記入してお渡しください。  
該当する品番を○で囲んでください。

### 無料修理規定

本書は系統連系日から本書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
  - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください
  - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください
  - (ハ) この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください
- ご移転の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
  - (イ) 使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障及び損傷
  - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガス等）等による故障及び損傷
  - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
  - (ホ) 仕上げのキズ等で、お引渡し時に申し出がなかったもの
  - (ヘ) 瑕疵によらない自然の摩耗、さび、かび、変質、変色、その他類似の事由による場合
  - (ト) 維持管理の不備による膨れ、汚れ、さび
  - (チ) 第三者による管理上、メンテナンス上等の不備に起因する不具合
  - (リ) 犬・猫・鳥・鼠等の小動物や虫、植物等の行為に起因する不具合
  - (ヌ) 施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する損傷や故障
  - (ル) 建築躯体の変形など対象商品本体以外の不具合に起因する故障及び損傷
  - (ヲ) 異常電圧や指定外の電源（電圧・周波数）の使用による故障及び損傷
  - (ワ) 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合
  - (カ) 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの
  - (コ) 本書のご提示がない場合
  - (ク) 保証書に系統連系日、お客様名、販売店名の記入のない場合（領収書等で左記内容がわかる場合はその限りではありません）、あるいは字句を書き替えられた場合
  - (シ) 離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お客様ご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

### 修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただきます。場合がございましたらご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※修理に際し、本体交換による修理となる場合や代替部品を使用する場合がございます。交換した本体、部品は回収させていただきます。

※This warranty is valid only in Japan.

パナソニック株式会社

三洋電機株式会社

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

TEL (代表) 06-6908-1131